

## [31\_02]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470328>

---

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 31 (2), 1998-06. 九州大学大型計算機センター  
バージョン：  
権利関係：



## ライブラリ室だより ～～初心者の覚え書き～～

ライブラリ室に入って1年たちました。まだセンターのライブラリを全て把握している訳ではないのですが、自分がこれは面白そうだ、と思ったライブラリを紹介します。

MARC	kyu-vpp (133.5.9.70) 上で公開している世界的にポピュラーな汎用有限要素法解析プログラム。
MENTAT II	vhsun 上で公開している。 MARC のための会話型プリ・ポストプロセッサ。グラフィックスで会話的な入力データの作成・編集・解析結果の表示ができる。
AVS	vhsgi 上で公開している科学技術分野向け3次元グラフィックシステム。医療関係でも使われているらしい。アニメーション、シミュレーションが可能。センターでは、メインメモリー 2GB の SGI ワークステーションなどで使用可能。
SAS	アプリケーションサーバー qapls (133.5.8.40) 上で公開しているデータ解析ソフト。MSP 版と、UNIX 版 Ver6.12 が使用できる。詳しくは、センターニュース 545 を参照。
SSL II	数値計算サブルーチンライブラリ。UXP の場合 Fortran のコンパイル時に指定する、MSP の場合は指定の必要はない。
Gaussian94	非経験的 MO 計算プログラム。VPP700/56 版は kyu-vpp から会話的、又は、バッチリクエスト(NQS)により可能。kyu-cc (133.5.9.1) からは、バッチリクエストでのみ可能。IPE のみで動作。
TeX	ライブラリサーバー wisdom (133.5.9.9) で NTT 版 JTeX, ASCII 版 pTeX をサポート。理科系研究者の論文原稿の標準的な高品質組版プログラム。

その他、ライブラリについての詳しいことは下記の大型計算機センター・ホームページを参照して下さい。

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/system/kanlib.html>

それ以上にもっと詳しくと、お望みの方は、

- ・ 広報の解説記事を読んで下さい。どのライブラリの解説記事が、広報の何号に載っているかは、KOHO コマンドで検索できます、使い方は広報の裏表紙をご覧ください。広報バックナンバーは大型計算機センター5階、共同利用掛で在庫があればその場で貰えます。
- ・ 一部のライブラリについてはセンターで講習会も行っています。申し込み方法などは電子メールによるセンターニュースでお知らせします。
- ・ マニュアルは大型計算機センター2階オープン室、プログラム相談室で見ることができます。但し持ち出し禁止です。
- ・ AVS は、センターホームページにいろいろと詳しく書いてあります。また、AVS 関連のホームページへもリンクを張っています。

最後に上記について、補足及び、参考になることを追記します

- ・ 上記の vhsgi, vhsun は、ネットワーク経由では利用できません。センター2階のオープン端末室で利用して下さい。
- ・ MARC/MENTAT  
MARC と MENTAT は別々のシステムにインストールされているので、解析結果などは、システム間でデータ転送する必要があります。但し、vhsun には kyu-vpp のホームディレクトリをマウントしています。
- ・ SGI・・・Silicon Graphics, Inc. の略。  
SGI のワークステーションは映画会社、ゲーム制作会社によく採用されているようです。せっかくの高性能なワークステーションですから、ぜひ使っていただきたいと思います。